

3. 計算手法・条件等の比較

津波浸水想定条件設定の比較 (4/4)

No	項目	国の計算手法等	今回の計算手法等(案)	H24.6の計算手法等
17	計算時間 間隔	CFL (安定条件) 条件を 満たすように設定する。	同左	同左
18	河川遡上の 取り扱い	未設定	主要な河川を対象に遡上解析 を検討。 (日本海沿岸と同様に河口幅 50m以上の河川を対象)	未設定
19	基準水位 ※P13	未設定	津波浸水想定で定める浸 水深に建築物への衝突に よる津波のせき上げ高を 考慮した浸水深を設定 (津波災害警戒区域指定 時に公示)	未設定

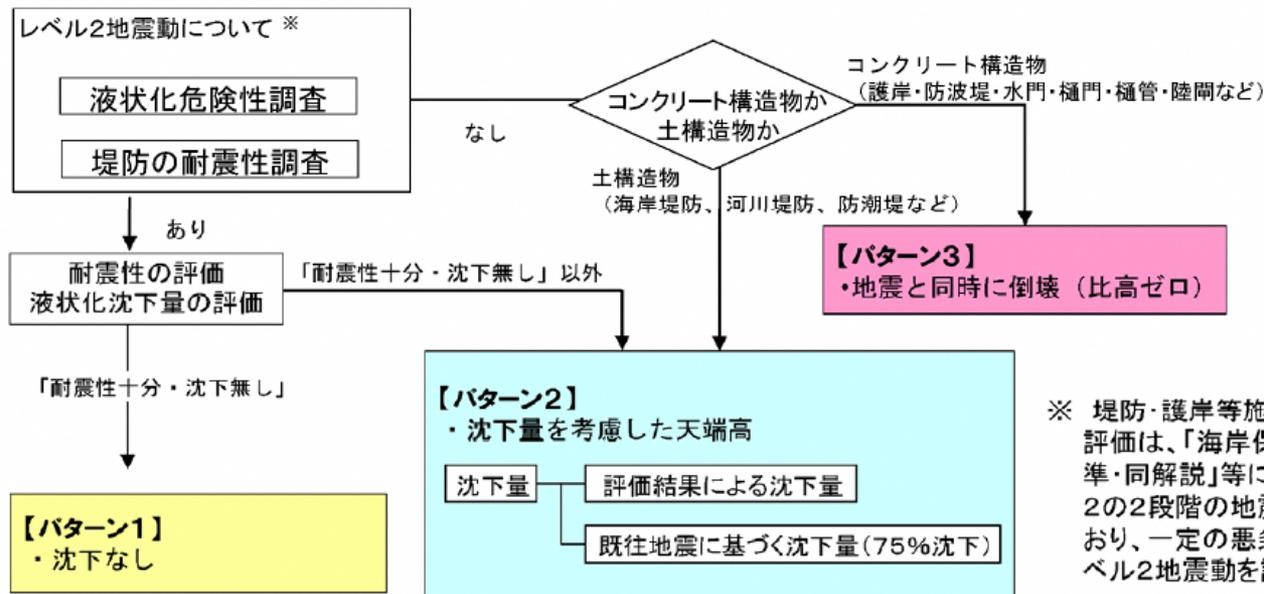
No	内容	頁
※補足資料		
	補足：No13. 構造物条件の設定	10
	補足：No14. 地震動による地盤変動の扱い	12
	補足：No.19. 基準水位	13
	補足：参考：津波浸水想定と津波災害警戒区域	14



※補足：No13. 構造物条件の設定

コンクリート構造物は、地震と同時に倒壊（比高ゼロ）（構造物の効果なしと同様）
盛土構造物は、地震により沈下（75%沈下）し、津波越流時に破壊（構造物の効果なしと同様）

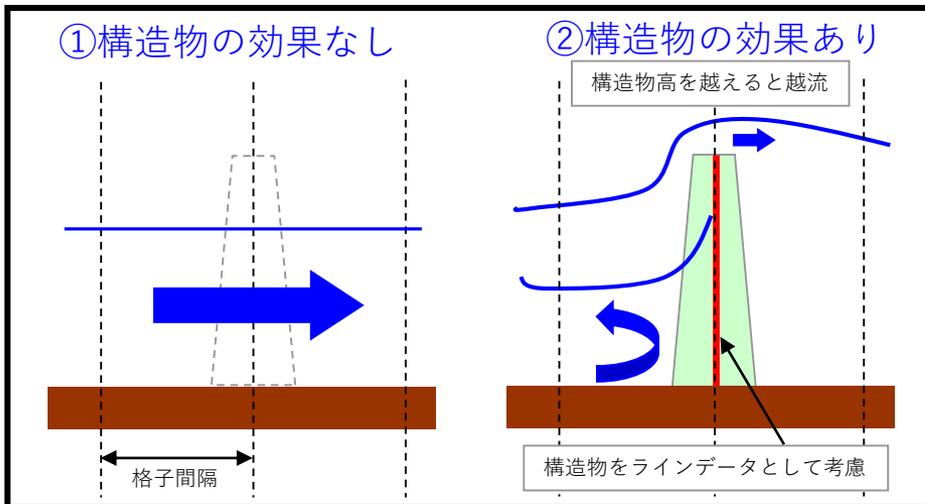
耐震性や液状化に対する技術的評価結果がある場合	<p>【パターン1】「耐震性が十分・沈下無し」との評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種施設の沈下なし <p>【パターン2】「耐震性が十分・沈下無し」以外の評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価結果による沈下量を考慮
耐震性や液状化に対する技術的評価結果がない場合	<p>【パターン2】土構造物（海岸堤防、河川堤防等）の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 堤防等の比高を75%沈下（25%の比高が残る） <p>【パターン3】コンクリート構造物（護岸、防波堤等）の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 倒壊（比高ゼロ）



5

※補足：No13. 構造物条件の設定

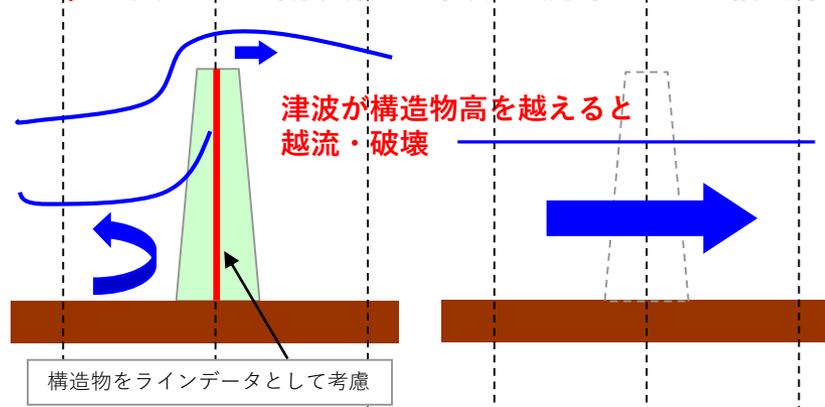
↓H24.6公表の構造物条件の考え方①②



今回の構造物条件の考え方

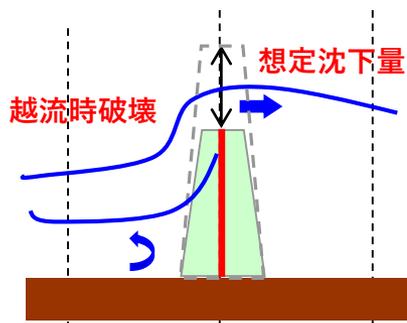
構造種別・耐震性や越流時破壊考慮

↓地震による耐震性が十分・沈下なしの構造物



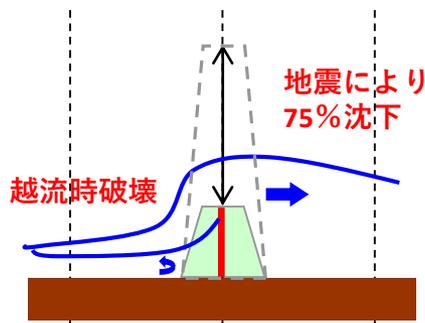
↓地震による耐震性が十分・沈下なし以外の構造物

沈下量が想定されている構造物

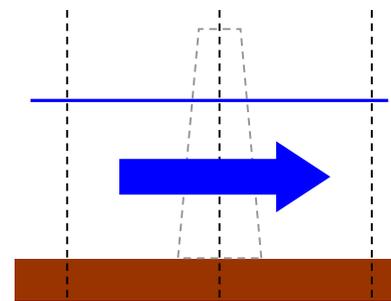


・津波越流までは効果あり
・越流破壊後の形状は「無し」

沈下量が想定されていない構造物



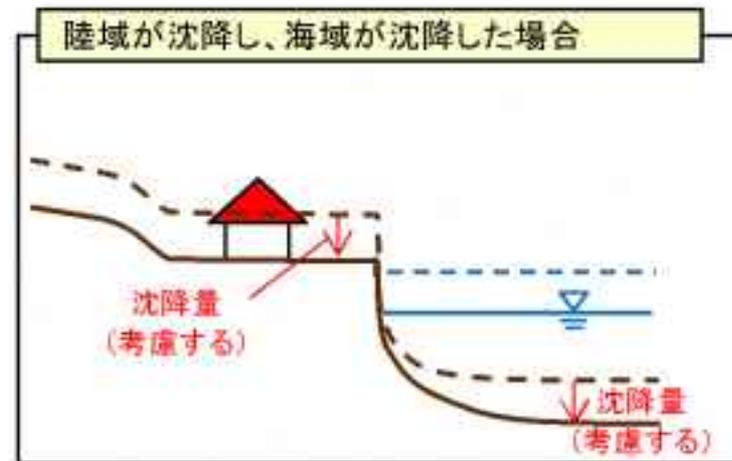
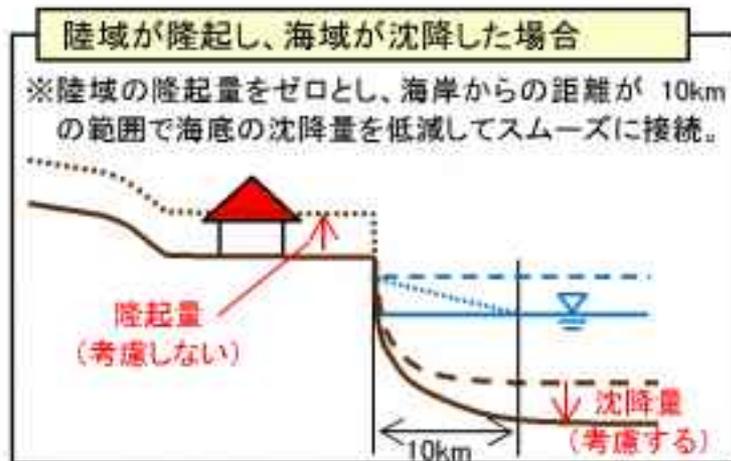
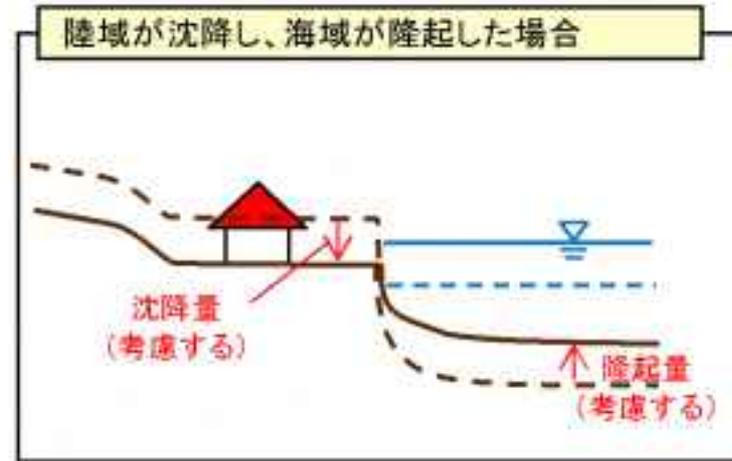
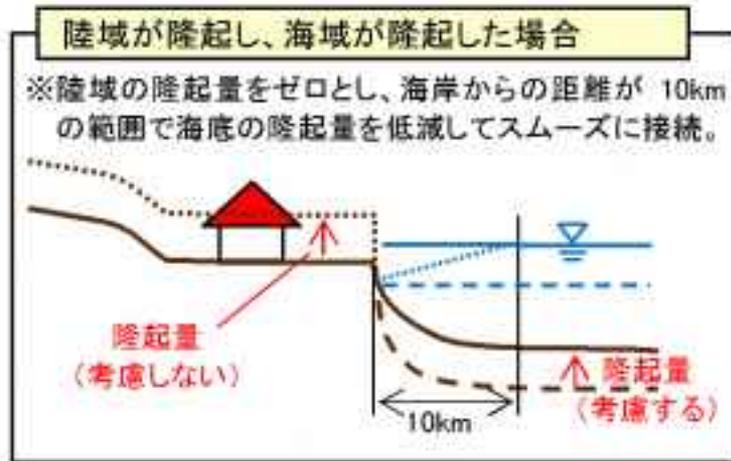
耐震性・沈下量調査未実施の
コンクリート構造物





※補足：No14. 地震動による地盤変動の扱い

海域の隆起・沈降および陸域の沈降については考慮する。
陸域の隆起域は隆起しない変動量（ゼロ）（考慮しない）として取り扱う。



※補足：No.19. 基準水位

基準水位：

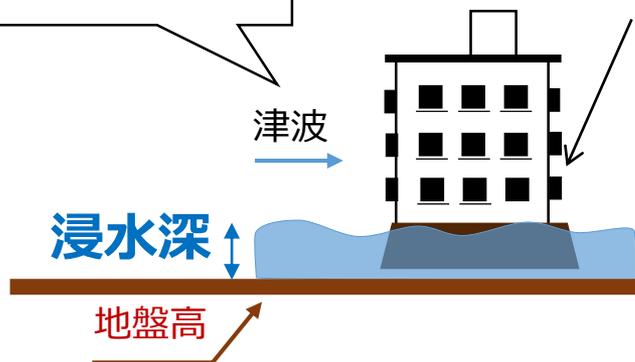
- ▶ 津波の想定浸水深（津波浸水想定）に、建築物等への衝突によって生じる津波の水位上昇（せき上げ高）を加えた水位で、避難や建築行為等の制限の基準となるもの（津波防災地域づくりに関する法律第53条に定める基準水位）
- ▶ 津波浸水シミュレーションの津波諸元（浸水深・流速）を基に、仮想建物を設定した場合のせき上げ高を考慮した浸水深を算定する

津波浸水想定

（都道府県知事が設定）
 ※日本海沿岸はH29.2公表

津波浸水想定では
 浸水深しか表示
 されません

1階や2階は避難場所に指定して
 大丈夫？

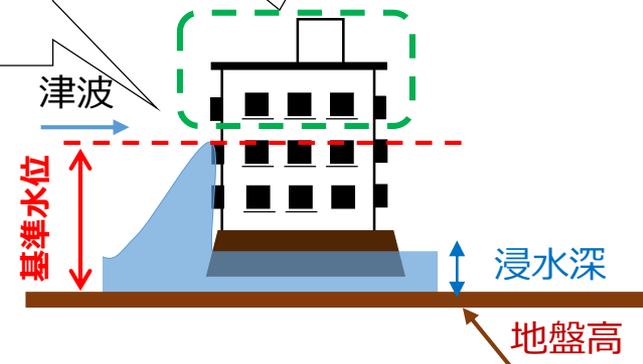


津波災害警戒区域

（都道府県知事が指定）
 ※日本海沿岸 28市町村 指定済み

津波災害警戒区域
 では、せき上げ高
 が表示されます

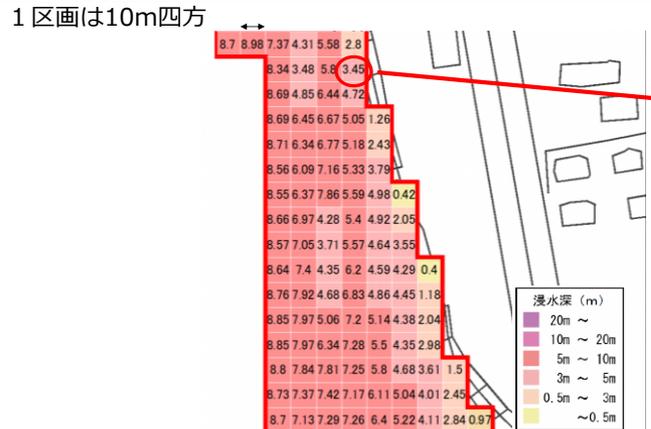
避難場所の高さが明確化



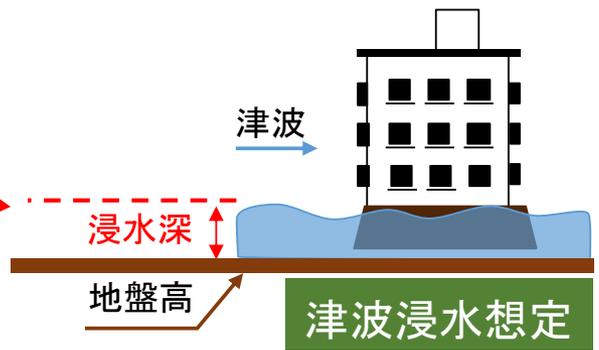
※補足：参考：津波浸水想定と津波災害警戒区域

津波浸水想定

津波による浸水リスクの公表



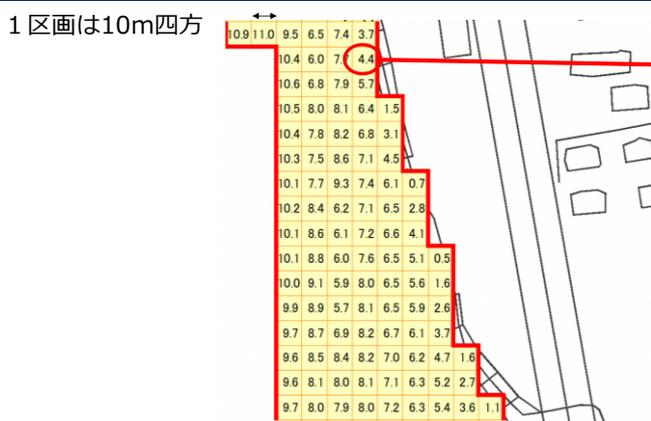
※津波浸水想定範囲について
浸水深のランク別に色分け表示



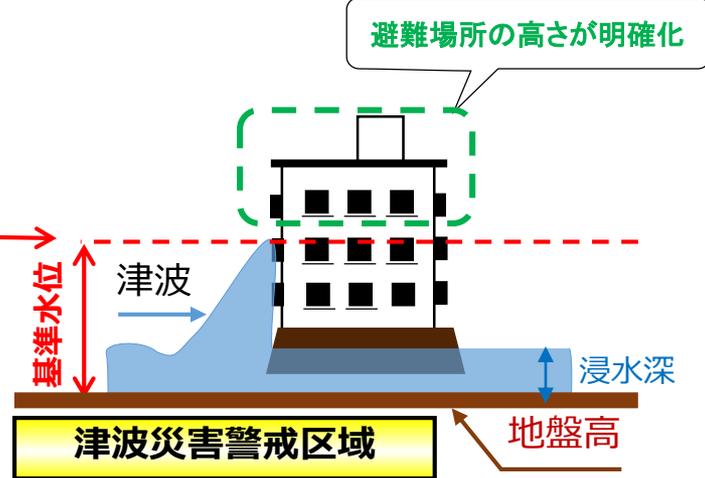
浸水深：
陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ

津波災害警戒区域

警戒避難体制の整備



※津波災害警戒区域（黄色表示）
10m四方ごとの基準水位を表示



基準水位：
津波の想定浸水深に、建築物等への衝突によって生じる津波の水位上昇を加えた水位で、避難や建築行為等の制限の基準となるもの
(津波防災地域づくりに関する法律第53条に定める基準水位)